

未来ネットワークひたちなか・ま (勝田中央1-2)

平成16年7月に元町に開設した「ふれ愛ひろば」を市民の力で運営しようと、当時のNPOやボランティア団体が協力して作ったNPOです。現在では、「ふれ愛ひろば」が勝田駅前の「市民交流センター」に生まれ変わりましたが、一貫してセンターの管理と共に、市民活動支援の諸活動を続けています。

● 主な活動 ●

1 センター管理と各種講座開催

交流センターやギャラリーの管理とともに、隔月でセンター便りを発行して、情報を発信するとともに、センターの多目的室で各種講座や「うたごえ会」を開催しています。



2 ひたちなか祭り参加・センター祭り開催など

ひたちなか祭りへの参加やセンター祭りの開催など交流センターの隣の勝田駅前広場で8月と12月の2回、活動団体の協力でお祭りを開催しています。お互いの交流や共助、そして子どもの活動を支援しています。また、環境保全PR活動として6月にキャンドルナイトを実施しています。



3 市民活動フォーラム開催

毎年、ワークプラザ勝田を会場として市民活動の関係者や興味のある市民を対象にしたフォーラムを開催しています。内容は、まちづくりのための講演、パネルディスカッション、ワークショップなどで、参加者は市民力を磨いています。



人権って何だろう？

21世紀は「人権の世紀」といわれています。今、私たちの周囲には、基本的人権が侵害されている様々な人権問題があります。人権とは、「人が人らしく生きていくために、社会によって認められている権利」であり、誰もが生まれながらにもっている、誰からも侵されることのない基本的権利です。

- 「男のくせに、女のくせに」と思っていませんか。
- 友達をいじめていませんか。
- 障がいのある人に偏見を抱いていませんか。
- 外国の人たちを差別していませんか。
- 職業や社会的身分で人を判断していませんか。
- 心ないうわさ話で誰かを傷つけていませんか。
- 「年寄りだから、子どもだから」と軽く見ていませんか。

いずれの問題も、ともに暮らしている人々の人権意識を高めることによって、お互いの人権が守られ、心豊かな明るい社会が築かれていくのです。